

なんちゃって雪合戦 競技規則

競技者 1チーム 監督1名 プレイヤーが5人（監督は大人とし、帯同審判とする）
敵のスポンジボール（以下ボール）に当てられてしまったプレイヤーは失格となりコート外へ退場しなければならない。地面に着いたボールが当たった場合もしくは、ボールをキャッチした場合はセーフとする。
コート外へ出た者はその時点で失格となり退場しなければならない。

勝敗 2チームにわかれて戦い、①敵陣に配置された旗を奪取するまたは②敵チームのプレイヤー全てをボールで撃退すれば勝利となる。
制限時間内に勝敗条件に満たない場合、その時点で残っていたプレイヤーが多いチームが勝者となる。
残り人数でも決着しない場合は代表者によるジャンケンとし、以上を1セットとする。

試合 1試合の制限時間は1分間とし、主審が認めた場合のみ再試合を可能とする。
予選は3セット制の2セット先取で勝利、準決勝と3位決定戦及び決勝は5セット制の3セット先取で勝利とする。

コート コート2辺（長辺）を防球フェンスで囲ったバスケットボールコート程度の大きさのコートで行う。
それぞれのコートの陣地には玉除けとなる防球フェンスが2つと勝敗条件となる旗を台の上に配置する。
なおセンターライン上にも防球フェンスを設置する。

ボール 直径約7cmのスポンジボールを1チーム10個支給する。1人が1度に持てるボール数は2個までとし、試合開始前にバックラインとエンドラインの間にボールを配置する。ボールはコート内のもの以外は使用できない。
またコート外に出たボールをコート外の者が投げ入れて使用することはできない。

審判 審判は主催者及び帯同審判が行う。

※当競技規則は、参加チーム数、当日の状況によって、変更となる場合がありますので、予めご了承ください。

コート図

↓サイドライン（防球フェンス）

